

(17) 柔道競技

1 期 日 2022年8月14日(日)
開場：8時30分 開会式：10時00分 試合開始：10時15分

2 会 場 東京武道館
〒120-0005 東京都足立区綾瀬3-20-1 TEL 03-5697-2111

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	参加都県	小 計	合 計	本大会出場数
女 子	1	5	7	42	84	5
少年男子	1	5	7	42		4

※成年選手は、監督を兼任することができる。

4 競技方法及び本大会出場資格の決定方法

- (1) 各種別ともリーグ戦と順位決定戦により本大会出場資格チームを決定する。
 - ア リーグ戦
各種別とも4チーム・3チームの2ブロックに分ける。抽選でA・Bブロックを決定し、ブロック毎のリーグ戦を実施する。
ブロック毎に順位を決定し、A・B両ブロックの1位2チームに本大会出場資格を与える。
 - イ 本大会出場決定戦
各種別ともAブロックの2位とBブロックの3位、Bブロックの2位とAブロックの3位が対戦し、その勝者2チームに本大会出場資格を与える。また、女子はその敗者2チームが対戦し、その勝者1チームにも本大会出場権を与える。
- (2) 試合は最新の国際柔道連盟試合審判規定で行う。
 - ア 勝敗の決定基準は「一本」「技あり」「僅差」とする。「僅差」とは、双方の選手間に技による評価がない、または同等の場合、「指導」差が2あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。得点差が無く、かつ「指導」差が1以内の場合は「引き分け」とする。
 - イ 試合時間は、4分間とする。
- (3) チーム間の勝敗決定方法は次の順とする。
 - ア 勝者数の多いチームを勝ちとする。
 - イ アで同等の場合は、「一本」（それと同等の勝ちを含む）による勝者数の多いチームを勝ちとする。
 - ウ イで同等の場合は、「技あり」による勝者数の多いチームを勝ちとする。
 - エ ウで同等の場合は、リーグ戦は「引き分け」とし、本大会出場決定戦は「引き分け」であった対戦の中から抽選で1組を選び、時間無制限のゴールデンスコア方式の代表選により、勝敗を決する。（先に「技あり」以上の技評価を得た選手が勝ちとなり、先に「反則負け」を与えられた選手が負けとなる。）
- (4) リーグ戦における順位は次の順とする。
 - ア 4チームブロック
3勝、2勝1引分け、2勝1敗、1勝2引き分け、1勝1引分け1敗、1勝2敗、3引分け、2引分け1敗、1引分け2敗、3敗の順とする。

3 チームブロック

2勝、1勝1引分け、1勝1敗、2引き分け、1引分け1敗、2敗の順とする。

イ アで同等の場合は、リーグ戦を通じて（ウ以下同様）勝者数の多いチームを上位とする。

ウ イで同等の場合は、「一本」による勝者総数の多いチームを上位とする。

エ ウで同等の場合は、「技あり」による勝者総数の多いチームを上位とする。

オ エで同等の場合は、敗者総数の少ないチームを上位とする。

カ オで同等の場合は、「一本」による敗者総数の少ないチームを上位とする。

キ カで同等の場合は、「技あり」による敗者総数の少ないチームを上位とする。

ク キで同等の場合は、抽選によって順位を決定する。

- (5) 柔道衣は、全柔連柔道衣規格に適合した柔道衣（上衣、下穿は IJF 赤ラベル及び「JU」から始まる赤文字のみ可、帯は IJF 赤、青ラベル及び「JU」から始まる赤文字、黒文字全て可）とする。
- (6) 柔道衣（背中）には、必ず下記の要領で所属都道府県名と苗字（姓）を明示したゼッケンを縫い付ける。（ゼッケンの重ね縫いは禁止する）

【例】

図1 ゼッケンの縫い付け方（例）

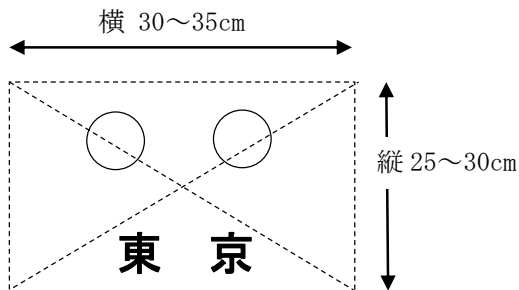
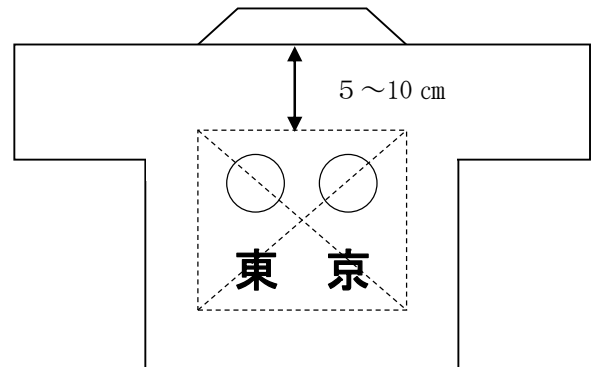


図2 ゼッケンの位置

◎ゼッケンは強い白糸で図示のように縫い付けること。



ア 図1の-----の部分縫い付けること。（縦横ならびに対角線）

イ 図2のとおり、後ろ襟から5~10cm下部に縫い付けること。

ウ 苗字（姓）は上側2/3、都県名は下側1/3に記載すること。

エ 書体は楷書で、太いゴシック体または明朝体とし、字の色は黒色とする。

オ サイズは縦25~30cm、横30cm~35cmとする。

5 組合せ

組合せは、2022年4月28日（木）東京都において、関東各都県柔道連盟会長が行う。

6 審判員

- (1) 審判長は、主管都県が指定する。
- (2) 審判員は、全日本柔道連盟公認審判員Bライセンス以上を有する者とし、主管都県7名、他の都県は、3名を派遣する。
- (3) 審判員は、当該都県の試合の審判に当らないものとする。

7 参加資格、所属都県及び年齢基準

第 77 回国民体育大会関東ブロック大会総則 8 に定めるもののほか、次による。

- (1) 参加者は、(公財)全日本柔道連盟に登録をしており、登録をした都道府県からのみ参加できる。
- (2) 女子の種別に「国民体育大会ふるさと選手制度」で参加する者は、登録を行った都道府県にかかわらず、該当する都県から参加できる。
- (3) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認柔道コーチ 1、公認柔道コーチ 2、公認柔道コーチ 3、公認柔道コーチ 4 のいずれかの資格を有し、かつ、公益財団法人全日本柔道連盟公認柔道指導者資格制度に基づく、A または B 指導員の資格を有する者。
- (4) 選手の配列順
 - ア 女子
先鋒(体重 52 kg 以下の少年)、次鋒(57 kg 以下の成年)、中堅(体重 52 kg を超え 63 kg 以下の少年)、副将(体重 63 kg を超え 78 kg 以下の少年)、大将(体重無差別の成年)の順に配列すること。
※出場都県の実情に応じて次鋒、大将のいずれかを少年種別年齢域のものとすることも可能とする。
 - イ 少年男子
先鋒(体重 60 kg 以下の者)、次鋒(体重 60 kg を超え 73 kg 以下の者)、中堅(体重 73 kg を超え 90 kg 以下の者)、副将(体重 90 kg を超え 100 kg 以下の者)、大将(体重無差別)の順に配列すること。
- (5) 選手は、計量(計量器には 1 回限り上がることができる)に合格すること。ただし、大将(体重無差別)として出場する選手は計量を行わない。
- (6) 選手の年齢基準
 - ア 成年種別に参加する者は、2004 年 4 月 1 日以前に生まれた者とする。
 - イ 少年種別に参加する者は、2004 年 4 月 2 日以降に生まれた者とする。
ただし、中学生以下の生徒及び児童は参加することができない。

8 参加・宿泊申込み

- (1) 第 77 回国民体育大会関東ブロック大会総則、宿泊要項を熟読の上、参加者負担金を納入し、宿泊申込等は所定の Web ページへアクセスし、必要事項を入力の上、申込期限までに手続きを完了すること。
- (2) 参加申込みは、7 月 14 日(木)までに国体参加申込システム関東ブロック大会申込ページ(所定の Web ページ)にアクセスし、必要事項を記入の上、所属都県体育・スポーツ協会の承認を経て、申込手続きを完了すること。なお、期日までに完了しない場合は、原則として大会の参加を認めない。
- (3) 宿泊及び弁当業務取扱機関は「株式会社 JTB スポーツマーケティング事業部」とする。

9 参加上の注意

- (1) 計量は、指定された時間内に終了すること。
- (2) 選手は、健康診断を受け、健康であることが証明された者であること。
- (3) 申し込み後、選手に事故が起きたときは、所定の選手変更用紙を 8 月 13 日(土) 13 時 00 分～13 時 30 分までに、医師の診断書を添えて大会本部に提出すること。

10 その他

- (1) 練習会場 日 時：2022年8月13日(土) 14時00分～17時00分
場 所：東京武道館 女 子 第一武道場
少年男子 大武道場
日 時：2022年8月14日(日)
場 所：東京武道館 大武道場 8時30分～9時30分
第一道場 8時30分～大会終了まで
- (2) 計 量 日 時：2022年8月13日(土) 非公式計量 14時30分～15時30分
公式計量 15時30分～16時00分
場 所：東京武道館 女 子 和研修室（第一武道場内）
少年男子 第二武道場
- (3) 審判・監督会議
日 時：2022年8月13日(土) 16時30分～17時30分
場 所：東京武道館 2階 大研修室
- (4) 開 会 式 8月14日(日) 10時00分
- (5) 試合開始 8月14日(日) 10時15分
- (6) 脳震盪対応について
ジュニア選手（20歳未満）及び指導者は下記事項を遵守すること
ア 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
イ 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。
（なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。）
ウ 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
エ 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。
- (7) 事務局及び連絡先
国体関東ブロック大会柔道競技事務局
〒112-0003 東京都文京区春日 1-16-30 講道館内 （公財）東京都柔道連盟
TEL：03-3818-5639 FAX：03-3818-5644 E-mail：tojuren@tojuren.or.jp